

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

事業費合計 : 324,962,737円

交付限度額合計 : 293,989,000円

(単位 : 円)

| N.º | 交付対象事業の名称 | 事業の目的 | 事業経費内訳 | 事業費 | 交付金充当額 | 実施期間 | 効果検証 | 担当課 |
|-----|------------------|--|---|------------|------------|--------------------------|---|-------|
| 1 | 必需物品供給事業 | 村内全世帯にマスクの配付、学校・保育園にマスクと消毒液など感染予防用品の配付を行い、感染防止対策を図る。 | マスク 83,250枚 : 3,904千円、学校手作りマスク材料代 : 57千円、マスク郵送料 : 111千円、消毒液 : 139千円、フェイスシールド : 87千円、アクリル衝立等感染症予防用品 : 476千円、プリンター : 2台×122千円=244千円 | 5,018,069 | 5,000,000 | R2.4.3 ~ R2.12.22 | 入手困難なマスクや消毒液等の迅速な配付により、感染予防につながった。 | 総務課 |
| 2 | 地域活性化事業 | 全世帯に商工会商品券1万円分を配付し、村民の生活支援及び地域経済の活性化を図る。 | 商品券 : 2,743世帯×10千円=27,430千円、簡易書留郵送料 : 741千円、封筒代 : 46千円、商工会事務委託料 : 100千円 | 28,317,180 | 28,300,000 | R2.5.1 ~ R2.9.17 | 村民への商品券の配布により、家計への支援と地域経済の活性化が図られた。 | 総務課 |
| 3 | 学校の臨時休校に伴う家庭支援事業 | 学生及び未就学児等の臨時休校休園並びに子育て世帯における家計への負担を支援する。 | 準要保護小中学生 : 16名×30千円=480千円、学生・園児 : 1,163名×20千円=23,260千円、未就学児・妊婦等 : 95名×10千円=950千円、交付決定書郵送料 : 86千円、封筒代 : 39千円 | 24,815,486 | 24,800,000 | R2.4.24 ~ R2.10.16 | 学校、保育園等の臨時休校休園及び子育て世帯における家計への負担軽減が図られた。 | 総務課 |
| 4 | 公共的空間安全・安心確保事業 | 小学校2校の食堂へエアコンを設置し、学習スペースの確保により密集防止対策を図る。 | エアコン設置費用 : 1,430千円×2台 | 2,860,000 | 2,800,000 | R2.6.19 ~ R2.7.20 | 食堂へのエアコン整備により、学習スペースが確保でき密集防止対策が図られた。 | 教育委員会 |
| 5 | 新たな生活様式対応支援事業 | 全村民を対象に「新しい生活様式」への対応に必要なマスクや消毒液等消耗品の購入費用を支援する。 | 村民 : 7,234人×5千円=36,170千円 封筒作成費 : 39千円、交付決定郵送料 : 198千円、事務用品費 : 102千円、プリンター : 353千円 | 36,862,805 | 36,800,000 | R2.7.27 ~ R2.11.16 | マスクや消毒液の購入費用を支援したことにより、村民の感染予防と負担軽減につながった。 | 総務課 |
| 6 | 新生児支援事業 | 国の特別定額給付金の対象とならなかった新生児に対し給付金を支給し、子育てにおける家庭の負担を支援する。 | 令和2年4月28日以降令和3年3月31日までに住民登録された新生児 : 31人×100千円=3,100千円 | 3,100,000 | 3,000,000 | R2.7.31 ~ R3.3.31 | コロナ禍で不安を抱えながら妊娠期を過ごして出産した家庭の経済的負担及び精神的負担の軽減が図られた。 | 保健福祉課 |

| | | | | | | | | |
|----|--------------------------|---|---|------------|------------|--------------------------|---|-------|
| 7 | 防災活動支援事業 | 避難所内において、避難者のスペースを確保するとともに、感染防止のための消耗品の整備及び必要な資材等を保管する倉庫を整備し感染防止対策を強化する。 避難所等施設 20カ所 | 備蓄倉庫：1,300千円×3個=3,900千円、 パーティション：30個、アルコール20箱、非接触型検温器：1機、感染症対策テント：3機、ホワイトボード：30個、簡易ベッド：40個、防災リュック：50個、扇風機：30個、LEDライト：510千円、簡易テント：40個、発電機：3個、簡易トイレ：50個 その他資機材等：7,638千円 | 11,538,444 | 10,000,000 | R2.7.20 ～ R3.3.31 | 村内指定避難所における感染症対策として、必要な備品や消耗品の配備を強化し、住民が安心して避難できる環境を整備した。 | 総務課 |
| 8 | 宿泊業生産性・おもてなし向上支援事業 | 休業要請に協力いただいた宿泊施設への支援として、群馬県事業の「泊まって！応援キャンペーン」での県民割引5,000円のうち宿泊施設が負担する1,000円分を支援する。 | 該当施設1件：142人×1千円=142千円 | 142,000 | 78,000 | R2.7.31 ～ R2.8.25 | 宿泊事業者の負担分を支援することによって、経営の安定と事業継続につながった。 | 企画課 |
| 9 | 新たな観光ビジネス促進事業 | 道の駅のレンタサイクルの拡充として、電動アシスト付自転車を購入し自転車観光を推進する。 | 大人用：118千円×6台=708千円、 子供用：114千円×4台=456千円、 予備バッテリー：33.2千円×10個=332千円 | 1,496,000 | 1,300,000 | R2.8.7 ～ R2.10.19 | レンタサイクルの利用者が前年に比べ大幅に増加しており、自転車観光の推進が図られた。 | 企画課 |
| 10 | 新たな生活様式対応支援事業 | 社会福祉施設や障害者施設、医療機関等の感染防止対策に必要な設備の整備や物品購入費用を支援をする。 | 法人複数事業所施設：4施設×500千円=2,000千円、 その他：10施設×200千円=2,000千円 | 4,000,000 | 4,000,000 | R2.7.31 ～ R3.3.12 | 各医療機関等において、それぞれの施設に沿った感染予防対策を講じたことにより、クラスター感染の未然防止が行えた。 | 保健福祉課 |
| 11 | 公共的空間安全・安心確保事業（学童保育施設整備） | 学童保育施設の空調及び換気設備等を整備し衛生管理を強化する。 | 空調設備：220千円×2台=440千円、215千円×1台、網戸整備：62.7千円、 乾燥機付洗濯機：220千円×3カ所=660千円 学童保育所：3施設 | 1,377,750 | 1,000,000 | R2.9.18 ～ R3.1.31 | 施設内の空調や換気設備を整備したことにより感染予防が図られた。 | 保健福祉課 |
| 12 | 公共的空間安全・安心確保事業（通所介護施設整備） | 村デイサービスセンターの空調換気設備を整備し感染防止対策を図る。 | 空調設備：220千円×2台=440千円 | 440,000 | 300,000 | R2.9.18 ～ R2.12.28 | 施設内の空調換気設備を整備したことにより感染予防が図られた。 | 保健福祉課 |
| 13 | 公共的空間安全・安心確保事業（保健センター整備） | 保健センターで実施する各種検診時の待機場所を自家用車とし、順番をチャイムでお知らせする呼び出しベルシステムを整備し密集防止対策を図る。 | 受信機：50個×33千円=1,650千円、 送信機：2基×101千円=202千円、 中継機：2基×55千円=110千円、 充電スタンド：5基×105千円=525千円、 送信機・中継機アンテナ設置費：362千円 | 2,849,000 | 2,000,000 | R2.9.1 ～ R2.10.14 | 各種検診等における受診者の三密回避につながり、併せて検診控えも解消することができた。 | 保健福祉課 |
| 14 | 農業生産を維持するための支援事業 | 農業外国人技能実習生が入国制限等により来日できず、人手不足となった農業者へ農業生産を維持するための支援をする。 | 受入予定外国人：85人×30千円=2,550千円、 郵送代：5千円 | 2,555,292 | 1,500,000 | R2.7.21 ～ R3.2.5 | 外国人実習生が来日できず、人手不足となった農業者へ支援することで農業生産の維持又は継続が図られた。 | 産業課 |

| | | | | | | | | |
|----|--------------------------|---|--|------------|------------|-------------------------|--|-----|
| 15 | 経営継続支援事業 | 事業継続に向けた支援として、事業全般に広く活用できる給付金を給付する。 対象者：村内に主たる事業所又は事業拠点を置いている中小企業若しくは個人事業主又は村内に住民登録をしている個人事業主 | ◎前年同月比20%以上50%未満減少している事業者（農業者含む） 20%以上30%未満減少：4件×100千円＝400千円 30%以上減少：10件×200千円＝2,000千円 ◎国の持続化給付金を受給し、かつ、給付申請額の減少金額が国の給付上限額を超えている事業者 法人：30件×1,000千円＝30,000千円 個人：87件×500千円＝41,600千円 *給付上限額を超えた部分が対象。 法人：上限1,000千円、個人：上限500千円 商工会事務委託事業料：800千円 封筒作成費：7千円 郵送料：11千円 | 74,817,964 | 74,572,000 | R2.8.1 ～ R3.2.12 | 売上高が減少している村内の中小企業、その他法人及び個人事業主に対して助成金を給付することで、企業活動の維持又は継続が図られた。 | 産業課 |
| 16 | 新たな生活様式対応支援事業 | 感染防止対策や、新しい生活様式に適應した事業形態に取り組む事業所の設備導入にかかる経費を支援する。 対象者：村内に主たる事業所又は事業拠点を置いている中小企業若しくは個人事業主又は村内に住民登録をしている個人事業主 | 実績 80件：6,971千円（上限100千円） 封筒作成費：4千円 郵送料：6千円 | 6,981,560 | 6,971,000 | R2.8.1 ～ R3.2.12 | 中小企業・小規模事業者に対し、営業継続・再開に向けて導入する感染拡大防止対策に必要な経費を支援することで、新しい生活様式に適應した事業形態への取り組みの推進に寄与した。 | 産業課 |
| 17 | 家賃支援事業 | テナント事業者に対して、固定費の中で大きな負担となっている家賃の負担を軽減する。 対象者：村内に主たる事業所又は事業拠点を置いている中小企業若しくは個人事業主又は村内に住民登録をしている個人事業主 ※対象者は国の家賃支援給付金に準ずる | 実績 11件：667千円 *直近の支払賃料（月額）の1/3の3カ月分（上限100千円） 封筒作成費：1千円 郵送料：1千円 | 669,524 | 668,000 | R2.8.1 ～ R3.2.12 | 売上高が減少し、事業の運営に支障をきたしている中小企業、もしくは個人事業主に対して、事業継続に必要な家賃の一部を補助することで、事業者の固定費に係る負担軽減が図られた。 | 産業課 |
| 18 | 社会生活維持関連事業者の換気システム設置支援事業 | 道の駅内の野菜直売所の空調を整備し、3密防止対策を図る。 | 空調設備設置費：1,290千円 | 1,290,000 | 1,000,000 | R2.8.11 ～ R2.8.31 | 野菜直売所「旬菜館」にエアコンを設置することで施設内の換気が良くなり、密閉空間の改善が図られた。 | 産業課 |
| 19 | 災害対策事業（道路維持管理） | 感染防止のため、多くの人が集まる各地域での道路愛護運動を中止し、幹線道路の清掃作業や除草作業を専門業者に委託する。 | 1級・2級村道の側溝清掃4,980m：8,774千円、 除草4,980㎡：1,160千円 | 9,933,000 | 9,000,000 | R2.8.1 ～ R2.8.31 | 感染防止対策として、道路愛護運動を中止にしたが、専門業者による道路及び側溝の清掃を実施したことで、災害の発生を防ぐことができた。 | 建設課 |

| | | | | | | | | |
|----|--------------------------|--|--|------------|-----------|--------------------------|--|-------|
| 20 | 公共的空間安全・安心確保事業（体育館整備） | 学校体育館、社会体育館の換気を促すため冷風機を設置し密集防止対策を図る。 | 小学校体育館 3校×2台：1,782千円、 中学校体育館 4台・柔道場・剣道場各1台 計6台：869千円、社会体育館 2台：583千円 | 3,234,000 | 2,500,000 | R2.9.1 ～ R3.2.5 | スポットエアコン、送風機の整備により、各体育館、武道場、剣道場内の換気対策が強化された。 | 教育委員会 |
| 21 | 修学旅行支援 | 小中学校の修学旅行等の中止に伴うキャンセル料を支援する。 | 中学3年生 54人分：192千円 小学6年生 58人分：115千円 | 307,066 | 300,000 | R2.10.2 ～ R2.10.23 | 学校の修学旅行のプラン変更で発生したキャンセル料を支援することにより、保護者の負担軽減が図られた。 | 教育委員会 |
| 22 | 公共的空間安全・安心確保事業（学校トイレ整備） | 小中学校の和式トイレを洋式トイレに改修し、飛沫感染防止対策を図る。 | 3校×7,755千円＝23,265千円 | 23,265,000 | 6,700,000 | R2.6.26 ～ R2.10.30 | 和式トイレを蓋付き洋式トイレに改修したことにより、飛沫拡散防止が図られた。 | 教育委員会 |
| 23 | 公共的空間安全・安心確保事業（保健センター整備） | ワクチン接種場所となる保健センター内の診察室からの移動を速やかに行えるよう出入り口を増設し、業務効率化と密集防止対策を図る。 | 改修工事費：1,290千円 | 1,290,000 | 1,200,000 | R3.3.18 ～ R3.3.31 | 各部屋の出入り口を増設したことにより、ワクチン集団接種では、適切な誘導と密集防止が図れた。 | 保健福祉課 |
| 24 | 小中学校情報機器整備事業 | GIGAスクール構想実現のため、小中学校児童生徒のPC端末を整備しオンライン授業等に対応した環境を整備する。 | 総事業費：42,053円×596台＝25,063千円 補助金額：42,053円×361台＝15,181千円 ※国庫補助事業の継ぎ足し地方単独事業費分：9,882千円 | 9,882,588 | 9,000,000 | R2.12.1 ～ R3.1.29 | 1人1台端末の導入により、臨時休校等の緊急時においても、児童生徒が家庭でオンライン授業を継続できる環境が整備された。 | 教育委員会 |
| 25 | 小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業 | GIGAスクール構想実現のため、小中学校内の情報通信ネットワーク環境を整備する。 | 国庫補助事業（令和元年度一般会計補正予算）の補助対象外経費分 総工事費：23,760千円のうち補助対象外経費：1,836,309円 | 1,836,309 | 1,000,000 | R2.9.10 ～ R3.1.29 | 1人1台端末の導入対応に伴い、学校内でのWi-Fi環境が整備された。 | 教育委員会 |
| 26 | 公共的空間安全・安心確保事業（温泉センター整備） | 総合福祉センター「昭和の湯」の脱衣所及び休憩室等に空気清浄機を設置し感染防止対策を図る。 | 空気清浄機の設置（脱衣所2台、休憩所2台、フロア3台 計7台） 20畳用188千円×3台＝564千円、脱衣所用79千円×4台＝316千円 | 880,000 | 800,000 | R3.3.18 ～ R3.3.31 | 施設内に空気清浄機を設置したことにより感染予防対策が強化された。 | 保健福祉課 |
| 27 | 指定管理者（昭和の湯）支援事業 | 総合福祉センター「昭和の湯」の緊急事態宣言期間中の休業やその後の影響による利用者減に伴う売上減収分を支援し健全な運営を図る。 | 利用者数の減少による売上等収入減額分4,500千円の1/2の支援 | 4,500,000 | 2,250,000 | R3.3.18 ～ R3.3.31 | 利用者の減少による売り上げ減収分を支援することにより、経営の安定につながった。 | 保健福祉課 |
| 28 | 非接触体温測定器整備事業 | 村内公共施設等へ自動噴霧機付非接触体温測定器を整備し感染予防を図る。 | 公民館、小中学校 4台、保育園 3台、総合福祉センター、保健センター、道の駅 3台 計13台 体温測定器、ポータブル電源 各13台：4,763千円 | 4,762,500 | 2,600,000 | R3.3.17 ～ R3.3.31 | 施設利用前に来所者の体温測定及び手指の消毒をすることにより、感染予防につながった。 | 総務課 |

| | | | | | | | | |
|--------------------|------------------------|--|---|--------------------|--------------------|--------------------------|--|-------|
| 29 | 公共的空間安全・安心確保事業（保育園整備） | 保育園の空調内部洗浄により衛生的環境を保持し感染予防を図る。 | 園ホール内の空調内部清掃委託費：154千円 | 154,000 | 150,000 | R3.3.18 ～ R3.3.21 | 空調の内部洗浄を行ったことにより、衛生的環境が保持され、感染予防につながった。 | 保健福祉課 |
| 30 | 公共的空間安全・安心確保事業（小中学校整備） | 小中学校4校の特別教室へエアコンを設置し、学習スペースの確保により分散した学習や、給食時などの密集防止対策を図る。 | 東小学校：音楽室2台 南小学校：理科室1台+音楽室1台 大河原小学校：理科室1台+家庭科室1台 昭和中学校：第1理科室1台+第2理科室1台 | 14,080,000 | 14,080,000 | R3.3.30 ～ R3.6.30 | 特別教室のエアコン整備により、分散した学習や給食時などの密集防止対策が図られた。 | 教育委員会 |
| 31 | 必需物品供給事業 | 小中学校に必要な消毒液や医薬品等を整備し感染防止対策を図る。 | 東小学校：154,482円 南小学校：121,611円 大河原小学校：45,000円 昭和中学校：80,000円 計401,093円 | 401,093 | 300,000 | R3.3.17 ～ R3.3.31 | アルコール消毒薬や手洗い石鹸などの保健衛生用品を整備することで、学校内での感染防止対策が図られた。 | 教育委員会 |
| 32 | 地域活性化事業（プレミアム付商品券） | 村商工会が発行する商品券にプレミアム分を補助し、地域経済の活性化に向けた消費循環を図る。 | 商品券 10千円につき3千円分のプレミアム分の経費 販売4,221セット×3千円=12,663千円、引換券郵送料152,475円、商工会委託料：500千円 | 13,315,475 | 12,520,000 | R3.3.19 ～ R3.10.31 | プレミアム付商品の発行により村内消費が促進されたことで地域経済の活性化が図られた。 | 企画課 |
| 33 | 経営継続支援事業（事業者支援） | 事業継続に向けた支援として、事業全般に広く活用できる給付金を給付する。 対象者：村内に主たる事業所又は事業拠点を置いている中小企業若しくは個人事業主又は村内に住民登録をしている個人事業主 | ◎直近2期分の売上総額が30%以上減少している事業者（農業者含む） 21件×200千円＝4,200千円 商工会事務委託料 300千円 | 4,500,000 | 4,500,000 | R3.3.22 ～ R3.11.18 | 売上高が減少している中小企業者、個人事業主に対して助成金を給付することで、事業活動の維持又は継続が図られた。 | 産業課 |
| 34 | 上下水道基本料金免除事業（特別会計事業） | 上下水道料金の基本料金及びメーター器使用料の免除により事業者・村民の経済的負担の軽減を図る。 | 水道基本料金：1期分 2,563件 2,560,000円 2期分 2,567件 2,562,000円 3期分 2,572件 2,569,000円 メーター使用料：1期分 2,563件 394,820円 2期分 2,567件 395,490円 3期分 2,572件 396,460円 下水道基本料金：1期分 1,869件 3,633,700円 2期分 1,875件 3,643,400円 3期分 1,880件 3,653,100円 システム改修費：495,000円 水道調定システム使用料：1,283,040円 下水道調定システム使用料：855,360円 水道検針委託料：1,049,262円 | 23,490,632 | 23,000,000 | R3.3.8 ～ R3.3.31 | 令和3年4月から9月までの3期分の上下水道料金の基本料金等を免除したことにより、事業者及び村民の経済的負担の軽減が図られた。 | 建設課 |
| 第3次実施計画総事業費 | | | | 324,962,737 | 293,989,000 | | | |